

令和6年2月29日

**福島大学の福島国際研究教育機構委託研究事業
「環境放射能動態調査のための水中ロボットの開発とその応用に関する研究」**

福島大学が申請した事業が福島国際研究教育機構（F-REI）公募事業に採択され、福島大学は令和6年2月22日付で委託契約を締結しました。

令和5年度「困難環境下でのロボット・ドローン活用促進に向けた研究開発」事業のテーマ「(3)湖沼、森林内などでの調査に対応するロボット・ドローンの研究開発」において、福島大学共生システム理工学類教授の高橋隆行が「環境放射能動態調査のための水中ロボットの開発とその応用に関する研究」に取り組みます。

事業名：環境放射能動態調査のための水中ロボットの開発とその応用に関する研究

研究分野：第1分野（ロボット）

研究代表者：共生システム理工学類 教授 高橋 隆行

事業内容：水中の調査活動におけるロボットの活用を図るため、東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する環境放射能の動態研究への応用を主として想定し、水深100m程度、淡水での底泥コアサンプリングを行うことのできる水中ロボットを開発します。

実施協力：環境放射能研究所（福島大学）、県内外企業

事業予定期間：令和5年度～令和11年度